

| 科 目 名                                   |   | 学年   |  |
|---|---|--|--|
| 環境と社会: Environment and Society          |   | I PDK                                      |  |
| 教員名                                     | 山下 祐志: YAMASHITA Yuji   |  |  |
| 単位                                      | 授業時間  | 科目区分                                       |  |
| 2                                       | 100分×15回  | 必修   |  |
| 授業概要                                    | 本講義は、人間性豊かな技術者をめざすために、「地球的視点から物事を考える能力を育成すること」を目標として開設されたものである。いわゆる「～学」と呼ばれる学問体系に属するものではなく、幅広い多様な視点から授業を展開したい。本講義で採り上げる安藤昌益の思想は、この授業目標に照らして最適であると考える。 |  |  |
| 到達目標                                    |   | 評価方法                                       |  |
| 安藤昌益の自然観や社会観、人間観について、基本的な枠組みが理解できる。     |   | 期末試験によって評価する。                              |  |
| 地球的視点から、自分なりの幸福感や人生観、世界観を身につけ、これを説明できる。 |   | 期末試験とレポートによって評価する。                         |  |
| 学習・教育目標                                 |   | (F)③④ JABEE基準1(1) (a)                      |  |
| 授業計画                                    | 回   | 項目   | 内 容  |
|   | 第1  | 安藤昌益の思想                                    | シラバスの説明を行い、何故に安藤昌益を取り上げたのかについて解説する。          |
|   | 第2  | 同上   | 安藤昌益の自然観、社会観、人間観に関するプリントを輪読し、私たちの生き方について考える。 |
|   | 第3  | 同上   | 同上   |
|   | 第4  | 同上   | 同上   |
|   | 第5  | 同上   | 同上   |
|   | 第6  | 同上   | 同上   |
|   | 第7  | 同上   | 同上   |
|   | 第8  | 現代社会の労働問題                                  | 関連するプリントを輪読し、私たちの生き方について考える。                 |
|   | 第9  | 同上   | 同上   |
|   | 第10   | 同上   | 同上   |
|   | 第11   | 同上   | 現代社会の労働問題について、レポートを作成する。                     |
|   | 第12   | 現代社会の家族問題                                  | 関連するプリントを輪読し、私たちの生き方について考える。                 |
|   | 第13   | 同上   | 同上   |
|   | 第14   | 同上   | 現代社会の家族問題について、レポートを作成する。                     |
|   | 第15   | まとめ  | 全体の学習事項のまとめと授業評価アンケートを行う。                    |
| 自学自習の内容                                 |   | 毎回、次回の講義用プリントを配布するので、予習を兼ねてプリントに目を通しておくこと。 |  |
| 関連科目                                    |   | 本科の社会科関連科目                                 |  |
| 教科書                                     |   | 参考資料として、毎回プリントを配布する。                       |  |
| 参考書                                     |   | 『安藤昌益全集』(農文協)                              |  |
| 授業評価・理解度                                |   | 最終回に授業評価アンケートを行う。                          |  |
| 副担当教員                                   |   |  |  |
| 備考                                      |   |  |  |